

南町一丁目だより

発行日 平成28年7月1日
発行者 南町一丁目自治会
編集者 広報編集委員会
電話 221-2728(谷中)

第25号

自治会長挨拶

町内の皆様には、日頃、自治会事業に対し、ご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年4月よりスタートいたしました「見守り活動」も、協力をして下さる皆様の温かいご支援のもと、順調に推移いたしております。町内の皆様におかれましては、これからも引き続き、近隣同士の助け合い・支え合いを積極的におこなっていただきたく、お願い申し上げます。本年度につきましては、「安心安全な町づくり」第1弾・第2弾の更なる定着と、これから町内を支える子供達が、この町で育って良かったと思えるような仕組みづくりを検討してまいります。

また、3月末日をもって、組長の半田真男様、遠藤宗一様、今野歩様、市川貴代様、保健推進員の船津英子様が退任されました。大変ご苦労さまでした。後任の組長には、堀口裕子様、水沢忠重様、加藤敏明様、加川幸宏様が、保健推進員には、谷中ひろみ様が就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

(自治会長 根岸 貞夫)

見守り活動 反省会と研修会

○ 反省会（意見交換会）（5月17日）：昨年4月から始まった「見守り活動」。取り組みが始まって1年を機に、支援協力者のみなさんを囲み反省会を行った。支援協力者4人と、自治会三役、民生委員二人。支援協力者の中にはマンションの管理人さんもいる。南町一丁目の「見守り活動」は、前橋市が行う「災害時要援護者支援制度」と協調する。当初、対象者6人だったが、現在4名。支援協力者がその安否を見守り、その結果を確認表に記録、組長を通して自治会へ報告するというもの。見守り活動の状況など、一時間ほど意見を交換しあった。毎月1回確認表を届けていただくご苦労も、「お互いさまですから」と謙遜して下さる支援協力者のみなさん。今後、対象者が増えることも考えられ、自治会ではこのような意見交換会を重ねていく予定です。

○ 研修会（3月5日）：南部地区の社会福祉協議会・地域づくり協議会共催による地域福祉研修会が六供町公民館で開かれた。民生委員や自治会の役員などが参加し、一人暮らし世帯の増加といった地域課題への取り組みについて研修した。研修会では「地域包括ケアに伴う住民参加の福祉活動について」と題し講演があり、地域での交流、見守り、支え合いを基本に、その範囲を広げ、質を高めていくことの重要性を強調していた。（南町一丁目自治会）



寿会挨拶

一丁目の皆さんには、寿会の維持活動に、ご協力ご理解を賜り何時も感謝申し上げております。お陰様で今年も、年一度の寿会日帰り旅行を5月12日に晴天に恵まれた新緑の中、参加者全員、元気に楽しくゆっくりと無事に行う事が出来ました。

寿会員の平均年齢も、80歳を過ぎ増々高齢化が進んでいます。今年5月19日の世界保健機構の統計によると、日本人の平均寿命は83.7歳で、20岁以上も世界で首位をキープしているそうです。それは、70年以上平和が続き、食生活の充実・医療機関等の進歩、そして、7割近くの人が体に見合った運動を取り入れ、健康維持に注意を払う人が増えたのが要因だそうです。これからも、町内の若い人達とも交流を深め、気持ちだけでも若返るように努力して、盛り上げていきたいと思います。特に、一人暮らしの方には、家に閉じこもらず、体調と相談しながらも、軽い運動を取り入れ、そして、町内行事や、年寄りの集り場所として毎月10日のふれあいサロンに、お茶飲み仲間としてお出掛け下さい。やがて暑い夏がやってきます。皆様体調に気を付けながら、頑張って乗り切り健康寿命を延ばすようにしましょう。 (寿会会長 今井 積雄)

成年会長挨拶

今年、3年目の成年会長を務めさせていただきます、斎藤です。毎年、みなさまには、多大なご協力を頂き有り難うございます。今年は、春の桃井地区市民運動会がなくなり、桃井地区の大きなイベントが実施されないことは、大変残念なことだと思います。しかし、10月に中央地区と合同で桃井小学校地区市民運動会を行なうことになっています。10月には前橋まつりもあり、これからは運動会や前橋まつりの準備等で後半が大変忙しくなるかと思います。また、12月には餅つき大会と、いろいろ町内行事が重なり成年会や育成会だけでは対応しきれなくなっている状況かと思いますので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。今年も、ぜひみなさまのご参加やご協力をお願い致したく、宜しくお願ひします。 (成年会長 斎藤 武)

南町一丁目子供育成会挨拶

今年度、育成会長を務めさせていただきます西田です。上の子供が入会して9年目になります。様々な行事を行うにあたり、自治会、寿会、成年会の皆様をはじめ、町内の皆様には、大変お世話になり感謝申し上げます。

現在、会員数23名、17世帯と年々減少しております。育成会に入会して、前橋まつりや上毛かるた大会等に、一緒に参加しませんか。子供達にとって貴重な経験になると思います。これからも、皆様のご協力のもと、より良い育成会、楽しい育成会を目指していきたいと思います。宜しくお願ひ致します。 (子供育成会会長 西田 豊子)

こんにちは赤ちゃん

生後 1~3 ヶ月ぐらいまでの赤ちゃんがいる南町一丁目の全ての家庭に保健推進員が訪問します。前橋市からの子育て情報パンフレット・絵本プレゼント(ブックスタートといいます)・母子保健事業の紹介・ママが悩んでいる事など、子育ての様子を伺い、相談がある場合は保健師へ連絡します。



訪問すると、ママが抱っこして笑顔の赤ちゃんを見せてくれます。私たちもその笑顔で幸せを感じます。また月齢が進むと町内行事にママと参加する姿が見られます。年齢の近い子供を持つママどうしの声かけやおしゃべり、子育ての話が出来る繋がりが、広がって欲しいと思います。

ちなみに南町一丁目は、平成 25 年 17 件、平成 26 年 8 件、平成 27 年 11 件の訪問でした。

保健推進員 3 名が訪問宅を見つけるのに、ウロウロすることがあります、怪しいものではないのでご理解を…。留守の時には 2~3 回程訪ねていきます。近年、少子高齢化といわれるこの時代、子供たちは宝です。みんなで応援していきたいです。 (保健推進員 福島 広子)

交通安全を願って 交通安全委員の活動

交通安全委員の活動は、年 4 回の交通安全運動初日に、第一中学校の角、東西 2ヶ所の信号機の所で、朝 7 時 30 分から 8 時 30 分までの 1 時間、街頭立哨しています。男性は緑の腕章、女性は黄色のたすきを掛けて町内の交通安全を願い立っています。皆様、朝私達を見掛けましたらぜひお声をかけて下さい。宜しくお願いします。

(交通安全委員)

一年に一度のふれあい会食会

高齢化社会になり、「健康で明るい日々を過ごすには」とか、「薬を服用しながらでも、健康寿命をより一層高めることができるか」が、大きな関心事となりつつあります。そんな中で、昨年 12 月、楽しく一時を過ごしましょうという趣旨の下、昼食会が、持たれました。



近くで、じっくり手品を観賞

自治会の会長さんや副会長さん、日頃の見守り活動でご苦労を頂いている組長さん等のご参加の下、和気あいあいの 2 時間あまりとなりました。余興として、前橋市のご協力で、趣味とは言えないほどの玄人はだしの手品師(女性です)が、話術も思わずほっこりしてしまう見事さで、楽しませて下さいました。それから、昨年度から始まりましたマイタク(主に市内の移動に、タクシーを利用した時、支援を受けられる制度)のお話がありました。すでに、支援を受けておられる方もたくさんいらっしゃいますが、「どしどし利用されたら」とお勧め致します。ひと区切りついたところで、大勢で和気あいあいで戴く昼食は、何よりのごちそうとなりました。

(民生委員 内田 文子)

冬から春へ 行事を捲る

12月

元気に年越し (餅つき大会)

12月20日(日)、10時半から、恒例の餅つき大会が、からっ風の吹く集会所前で行われました。前日から準備されたもち米を、コンロ2つを使い蒸します。蒸気が吹き出して炊き上がれば、いよいよ餅つきです。

子どもたちも、杵の握り方などを成年会の人達に教わりながら、元気いっぱいに餅つきを披露。周りを囲む大人たちから「よいしょ！がんばれ！」と声掛けられ、交代しながら、次々と杵を振り下ろしてゆきます。

集会所の中では、ついた餅を、育成会のお母さんや寿会のベテランが丸めて、あんこもち、きな粉もち、からみもちなどにして振る舞われました。ついたもち米40kg、参加者80名(子どもたち50名、お手伝いの方30名)、三世代に渡る町内のみなさんが一同に会して、無病息災を祈りました。



「火の用心さっしゃりましょう」(歳末防犯パトロール)

12月25日から30日まで、恒例の歳末防犯パトロールが行われました。初日は、寒空に輝くばかりの満月。クリスマスに満月が重なるのは28年ぶりとか。

自治会役員、成年会員など、毎晩10人ほどが、二班に分かれて町内を隈なくパトロールしました。ダイアパレスの上階から、「火の用～心！」の、元気な子どもの声が呼応したり、男の子が、お父さんと一緒に拍子木をたたいて歩いたり・・・凍える身体も暖まる思いです。



ところで、夜回りの掛け声で、「火の用心さっしゃりましょう」と言っているのが聞こえたでしょうか。「さっしゃる」は「なさる」の古語体なので「火の用心なさってください、なさりましょう」というほどの意味です。(子守唄に「ねんねこ さっしゃりませ 寝た子の可愛さ」というのがありますよね。)

時代劇などで、自身番の夜回りが「火の用心しゃっしゃりませー」と声をかけて歩く場面がありますが、市中だけではなく、江戸城の長く入り組んだ廊下でも、御茶坊主が毎晩、「火の用心、さっしゃりませえエー」と声をかけて歩いたそうです(浅田次郎著「黒書院の六兵衛」)

お正月飾りで、年神様をお迎え（生け花講習会）

12月28日、自治会主催「第19回生け花講習会」が、古流アカデミー北ブランチの教室をお借りして開かれました。参加者17名。古流アカデミー4人の先生の熱心な指導の下、若松、千両、葉牡丹、シンピジウム、黄菊等彩りも華やかなお正月飾りができ上りました。

お正月飾りは、年神様をお迎えするいわゆる「おもてなし」。門松を目印に降臨し、家にいらっしゃった年神様を、玄関でお迎えするのが「生け花」なのだと思います。きっと、それぞれのご家庭の玄関や床の間で、はれやかに、新しい年をお迎えしたものと思います。

なお、毎年お世話になっている古流アカデミー北ブランチでは、建設30周年の記念華展に伴い、町内の子どもたちのために「いけばな子ども教室」を開いて下さいました。関係者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

（生涯学習奨励員 福島勝男）



上毛カルタ

「労農 船津伝次平」

富士見村（現在の前橋市富士見町）に生まれた偉人。「労農」とは、農業を研究した上に、体験を重ね、非常に高い農業技術を身につけた農業指導者を言う。「労農」と言われる人は他にもいるが、なかでも船津伝次平は随一で、近代農業の明星といわれている。

伝次平の農業技術は、固有農法に西洋農法を取り入れた混合農法（船津農法…数学〈和算〉を活用した点に特徴がある）で、駒場農学校（東京大学農学部の前身）で農業を指導する傍ら、全国各地の農談会・集談会の講師として農業全般の近代化に貢献した。大河ドラマ「花燃ゆ」でも、群馬県令（知事）の楫取素彦が、伝次平を内務卿・大久保利通に農業の精通者として推薦し、伝次平が家族を群馬に残して上京する場面があった（明治10年）。

しかし、外国視察から帰った井上馨商務大臣が欧米の大農法をわが国にも取り入れようと考え、新式の大農機具をアメリカから輸入、まず駒場農学校で実用るように命じた。伝次平はこれに反対して辞表を提出、駒場農学校を去る。「日本は耕地が少ないうえ、山国で高いところから低いところまであり、しかも気候の変化が激しいという欧米とは違った土地と気候である。だから日本の農業は、大農法に向いていない」というのが持論で、狭い土地をていねいに耕し、できるだけ多くの収穫をあげるのが日本の農業だと確信していた。

TPPで一大転換点にある日本の農業。農事者の間で、船津伝次平の業績が再評価され、改めて脚光を浴びている。（出典：「労農 船津伝次平」上毛新聞社）

1月**上毛かるた大会**

平成28年1月17日(日)、桃井地区上毛かるた大会が開催されました。例年、12月からかるた大会のために子供達は練習に励んでいます。今年度は、かるた大会の経験の少ない低学年チームの出場が多く、練習の時からよく頑張ってくれていました。高学年チームは1チームだけの出場でしたが市大会への出場を獲得してくれました。

平成28年1月31日(日)、桂萱中学校で市大会が開催され



桃井地区大会



前橋市大会

お世話になりました。ありがとうございました。

ました。出場した高学年チーム、齋藤君、伊藤さん、田邊君、西田さんの4名は予選リーグ突破しましたが、決勝リーグで敗退してしまい県大会出場は残念ながら出来ませんでした。でも、この日まで練習に励んでとても頑張っていたと私は感じました。

子供達のために指導して下さった方々、審判や送迎など協力してくださった保護者の方々、大変

(育成会 前会長 齋藤 恵子)

2月**味噌作り講習会**

2月7日(日)、集会所で、味噌作り講習会が開かれました。講師は、田辺麹店(前橋市三河町)店主田辺文江さんです。今年は、110kgの味噌を4樽に仕込み、半年寝かせます。出来上がった味噌は9月に参加者に配布する予定です。参加者19名、初めての方もいらっしゃいましたが、田辺先生のご指導の下、1時間ほどで樽詰めが完了しました。

娘(こ)の鼻に味噌の黒子や寒仕込み



(生涯学習奨励員 福島勝男)

3月**桃井地区グラウンドゴルフ大会**

3月27日(日)に桃井小学校校庭にて、14チームが参加して、春の桃井地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。桃井小学校で行なわれる桃井地区単独の地域行事は、これが最後となるかも知れません。4月に桃井小学校と中央小学校とが統合されて新しい桃井小学校になり、これからは、地区の行事も、両地区の合同で開催されるものが増えてくると思われます。

さて、試合結果ですが、南町一丁目からは A・B 2 チームが参加して、それぞれ 2 位と 3 位とを獲得しました。ちなみに、1 位は本町一丁目 A チームでした。普段から練習を積み重ねている熟練選手のみからなるチームではなく、「3 世代交流」大会ならではの、小学生も参加してのチーム成績ですので「なかなかのもの」です。個人賞では 1~6 位に 4 名、南町一丁目が独占するかの勢いでした。1 チーム 6 名のチーム構成でしたが、町別に入り切らなかった選手からなる混合チームも 2 チームでき、その成績も 4 位と 7 位で、地域の交流も盛り上がっていました。南町の「中世代」の女性 2 名もこの混合チームで活躍しました。

今年度からは、中央地区の方々もお誘いして、より賑やかな地域行事を目指したいと思います。
秋（9 月）の大会をお楽しみに！
(桃井地区体育協会会長 谷中 勝)

風香るふれあい広場 4月29日（日）

「のびゆく子どものつどい」

桃井小（旧中央小学校）で

夜来の雨がすっかり上がり、爽やかな風が卯月のうとうしさを吹き飛ばす。校舎移転後、はじめての集い。学校のシンボルである樟（くす）と桜の大木が、風に緑をふくらませる。

会場準備が整い、8：15 に受付開始。受付でチャレンジカードをもらい、催し物を巡るごと、スタンプを押してもらう。校庭では、「ストラックアウト」（南町一丁目が担当）、「びん・缶釣り」、「グラウンドゴルフ」、「ミニボーリング」、「マシュマロサンド」、「昔の遊びコーナー」などのゲームや遊びのほか、警察コーナー（パトカーと白バイの展示、乗車体験）、消防体験コーナー（消防車展示、水消火器体験、煙体験ハウス等）…。体育館では「輪投げゲーム」「ダーツゲーム」や一中生による科学実験、福祉コーナー（車椅子試乗、白杖体験）などの多彩な催しが、各町内の保護者や一中生、ボランティアのみなさんによって繰り広げられた。巡るごとにお菓子やお土産がもらえるので楽しい。

校庭でも体育館でも、子供たちが元気いっぱいに広がり、陽光まぶしき初夏の一日を楽しんでいた。



列を成すストラックアウト



1300cc の白バイに試乗

町内各組織

(平成28年度)

役職名	氏名	備考
自治会長	根岸 貞夫	
副自治会長	恩田 学 福島 勝男	事業担当 総務担当
会計	池田 宏一	
監事	今井 積雄 磯部 地平	
組長 1	齋藤 理修	環境美化推進委員(兼務)
組長 2	堀口 裕子	〃
組長 3	深代 金弥	〃
組長 4	藤井 久隆	〃
組長 5	水沢 忠重	〃
組長 6	加藤 敏明	〃
組長 7	加川 幸宏	〃
寿会代表	今井 積雄	南一サロン世話人(兼務)
成年会長	齋藤 武	
育成会会長	西田 豊子	
児童民生委員	庭野 初代 内田 文子	南一サロン世話人(兼務) 〃
保健推進員	福島 広子 辺見 千枝子 谷中 ひろみ	南一サロン世話人(兼務) 〃 〃
青少年補導委員	内田 勝	
生涯学習奨励員	福島 勝男	
防犯委員	庭野 俊二 真柄 悅二 池田 宏一 桑原 幹夫	
体育推進委員	吉尾 文仁 藤井 勝也 谷中 勝	前橋市スポーツ推進委員 桃井地区体育協会 会長
交通安全協会南町支部役員	池田 宏一 半田 紀代美 狩野 靖俊 川面 智恵子 桑原 公世	
カメラクラブ会長	金古 義彦	
グラウンドゴルフクラブ会長	田島 健司	
カラオケクラブ会長	今井 積雄	
ゴルフクラブ会長	真柄 悅二	
1号公園愛護会 会長 副会長 副会長 副会長 副会長	今井 積雄 北爪 尚夫 谷中 勝 吉尾 文仁 池田 宏一	
町内だより編集委員	福島 勝男 谷中 勝	

行事計画 (平成 28 年 4 月～29 年 3 月)

行 事 等		関 係 団 体
4 月	南一いきいきサロン (10日) 廃品回収 (17日) のびゆく子供のつどい (29日)	児童民生委員、保健推進員、寿会 育成会、成年会 育成会、体育推進委員
5 月	町内各組自宅周辺清掃 (1日) 愛護会役員公園清掃 (1日) 南一いきいきサロン (10日) 寿会旅行 (12日) 南部地区グラウンドゴルフ大会 (14日)	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 寿会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ
6 月	1号公園町内全組清掃 (5日) 南一いきいきサロン (10日) 廃品回収 (19日)	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 育成会、成年会
7 月	「南町一丁目だより」発行 (25号) 1号公園町内全組清掃 (3日) 南一いきいきサロン (10日) まつり囃子指導者講習会 (~ 日) 桃井地区スマイルボウリング大会 (24日) 町内ラジオ体操 (下旬)	編集委員 1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 祭典実行委員会 (成年会、育成会) 体育推進委員、育成会 育成会
8 月	1号公園町内全組清掃 (7日) 廃品回収 (28日)	1号公園愛護会 育成会、成年会
9 月	1号公園町内全組清掃 (4日) 南一いきいきサロン (10日) 敬老祝賀会 (19日) まつり囃子練習 (~ 日) 南部地区グラウンドゴルフ大会 (日) 桃井地区グラウンドゴルフ大会 (25日) 粗大ゴミ搬出 (25日)	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 寿会、成年会、育成会 祭典実行委員会 (成年会、育成会) 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ、育成会
10 月	まつり囃子練習 (~ 日) 1号公園町内全組清掃 (2日) 廃品回収 (2日) 祭り準備 (2日) ※テント張り他 南町一丁目祭り／前橋まつり (8、9日) 桃井小学校地区市民運動会 (23日)	祭典実行委員会 (成年会、育成会) 1号公園愛護会 育成会、成年会 祭典実行委員会 祭典実行委員会 体育推進委員、育成会
11 月	愛護会役員公園清掃 (6日) 南一いきいきサロン (10日) 文化祭 (19、20日) 町内組別対抗グラウンドゴルフ大会	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 生涯学習奨励員 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ
12 月	愛護会役員公園清掃 (日) ふれあい会食会 (10日) 「南町一丁目だより」発行 (26号) 廃品回収 (18日) 町内餅つき大会 (18日) 生け花講習 (生涯学習) (28日) 上毛かるた練習 (~ 日) 歳末防犯パトロール (25~30日)	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進員、寿会 編集委員 育成会、成年会 成年会、寿会、育成会 生涯学習奨励員 育成会
1 月	南一いきいきサロン (10日) 上毛かるた練習 (~ 日) 桃井地区上毛かるた大会 (日)	児童民生委員、保健推進員、寿会 育成会 育成会、体育推進委員
2 月	味噌造り講習会 (生涯学習) (5日) 南一いきいきサロン (10日) 廃品回収 (19日)	生涯学習奨励員 児童民生委員、保健推進員、寿会 育成会、成年会
3 月	南一いきいきサロン (10日) 桃井地区グラウンドゴルフ大会 (26日)	児童民生委員、保健推進員、寿会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ、育成会

体感！戦国の絆 カメラクラブ撮影旅行 4月9日(土)

早朝の鈍い光に葉桜が揺れる。少し肌寒いが、天気予報では最高気温が20度を超えるという好天気だ。6時半、予定通り、一路信州に向かい、集会所前を出発した。

松井田・妙義インターで信越道にのる。山々は、萌える前の柔らかい産毛色、山桜が散在する。途中休憩をとりながら、9時には最初の目的地である松代城に到着した。

松代城（海津城）と真田邸。戦国武将、真田信幸（幸村の兄）ゆかりの地だ。大河ドラマ「真田丸」が佳境に入り、桜が満開、土曜日とあっては、人出が多いのもむべなるかな、だ。大勢の人々に交じって、カメラを手に撮影ポイントを探る。ここで集合写真を撮ったり、真田邸外の食事処で昼食をとったり・・・・。

あんずの里。13時に次の目的地、あんずの里へ。地元の人の話では、杏子は花見時としては少し遅いということであったが、北アルプスを望む盆地の光景は正に桃源郷。杏子を近景、遠景にたくさん写真を撮った。

稻荷山蔵屋敷。ここは、サプライズだった。車中からの見学だったが、江戸時代に北国街道最大の宿場町として栄えた商いの町だそうだ。稻荷山城下の町割りに、大壁造りの町家や土蔵が建ち並び、黒い大屋根やなまこ壁も見ることができる。

稻荷山城は上杉景勝により、上田城は真田昌幸（幸村の父）により、本能寺の変の後、ともに徳川家康にそなえるために築城されたそうだ。戦国時代の史跡巡りも満喫でき、さすがに旅行業務取扱管理者の資格を持つ今井さんの才幹に感服した。打ち上げも、日焼けした顔が渝い、楽しかった。幹事のみなさんご苦労様でした。

(生涯学習奨励員 福島勝男)



松代城にて



棚引くあんず畠

かぐや姫をさがしに（成年会）

5月9日(日)、町内の磯部さんの案内で、タケノコ狩りに行ってきました。参加者14名(内、子ども2人)。竹林は、磯部さんが管理する榛名西麓の山地。一帯は、高くて太い孟宗竹の密林です。五月晴れのぬけるような空を、竹の穂先がゆったりと掃きます。

イノシシ除けの有刺鉄線を踏まないよう、タケノコの種を取らないよう、注意がありました。幾重もの竹と光の格子戸を、恐る恐る開けるように奥へ奥へと進むと、そこは竹のしじま。磯部さんが、頃合のタケノコの掘り方を丁寧に教えてくれました。1時間くらいで3つの袋がいっぱいに。今年は陽気がよくて、タケノコの出が早く、かつ良好だということです。

たろっぺや他の山菜と一緒に、タケノコをてんぷらにあげてくれ、竹林のほとりで野趣あふれるバーベキュー。帰りには両手いっぱいの、かぐや姫ならぬ竹の子（タケノコ）のお土産です。

五月とは思えない暑さの中、前日から準備していただいた磯部さん、金古さん、真柄さん、本当にありがとうございました。



寿会研修旅行歳時記 5月12日（木）

今回は、役員でいろいろ協議して、試しに、ホテルからの食事送迎付をお願いしてみました。

旅行当日は、雲ひとつ無い晴天に恵まれ、絶好の旅行日和でした。参加17名皆元気に迎えのバスに乗り込み、高崎インターから高速道で長野方面へと快適に進んで行き、バス内は笑い声と会話で盛り上がっていました。

目的地は長野の上田城址公園と、NHK大河ドラマで放送している真田丸の世界に浸る大河ドラマ館です。初めてのホテルの運転手さんですが、気さくで運転も上手で、横川SAで途中トイレ休憩して間もなく、上田城へ到着。見学客で活気に包まれながら、戦国時代を生き抜いた真田一族の輝きに、観光客の混雑の中、一時目を奪われました。

ホテルまでの昼食時間までにはまだ余裕があり、上山田温泉のすぐ近くの、運転手さん推薦の、山の上にある長野善光寺の別院・奥津院で参拝、健康祈願をし、高台からの景色も最高で、皆で集合写真を撮り、ハイポーズ・・・。

坂を下って、あっと言う間にホテルに到着しました。2階の大広間に通されて、豪華な食事に舌つづみ、ホテルからのビールのサービスで、カラ



オケも歌って、ゆっくりと楽しい時間を過ごしました。帰りはホテルを2時過ぎに出、坂城インターから高速道で、途中横川SAで買い物休憩して一路直行4時15分には南町に早くも到着しました。

高齢化の影響で足腰が弱っている方もいましたが、歩行距離も少なく、地元の地理に詳しいバスの運転手さんの御配慮で、目的地の近くまで運んで頂き、有難う御座いました。事故も怪我も無く楽しい一日を過ごさせて頂きました。これからも物事を前向きに頑張って行きましょう。

色々お世話に成りました、参加者の皆様お疲れさんでした。

(寿会会長 今井 積雄)

南部地区グラウンドゴルフ大会 5月14日(土)



最高気温が27度にもなる、好天気。初夏の太陽がまぶしい。8時には会場準備が整い、三々五々集まつた選手たちは練習に余念がない。

9時に試合が始まった。南、北2つのグラウンドに分かれ、6ヶ町、12チーム(72名)の選手が競う。木陰での小休憩を挟み、前後半、2ゲームを、和気藹々と楽しんだ。

結果は、南町二丁目Bチームが優勝。南町一丁目は、Aチームが第4位と健闘。ホールインワンも5つ(今井、藤井、土屋、辺見、福島)出て、他町を圧倒した。次回は9月11日(日)。南町一丁目チームのスコアーは着実に向上している。次回がますます楽しみだ。

編集後記

今年は秋に文化祭があります。皆さんの絵画、書、写真、手芸、南町サロンの作品などを展示し、交流を深めようというものです。今から準備していただいて、どしどし出品して下さい。(編集委員／生涯学習奨励員 福島 勝男)

景気停滞、少子化、小学校の統合、各種団体や行事の後継…。悩ましい問題ばかりですが、変わるチャンスであると信じたい。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~yanaka/3731/>

(編集委員 谷中 勝)

南町一丁目公園の清掃予定

6月5日(第1日曜日)
7月3日(第1日曜日)
8月7日(第1日曜日)
9月4日(第1日曜日)
10月2日(第1日曜日)

廃品回収の予定

4月17日(第3日曜日)
6月19日(第3日曜日)
8月28日(第4日曜日)
10月 2日(第1日曜日)
12月18日(第3日曜日)
2月12日(第2日曜日)

変更時は、事前にお知らせします